

## 中小企業神奈川県総決起大会・大会決議

わが国経済は、経済対策効果の減退による個人消費の落ち込み、海外経済の減速により、景気の腰折れが強く憂慮され、デフレの進行などによる仕事の大幅な減少、競争激化による低価格や値下げ競争により、採算確保が極めて困難な危機的状況にある。

このため、政府は現下の厳しい経済情勢を打開するため、円高対策、財政、金融等のあらゆる政策手段を切れ目なく果敢に実行するべきである。

よって、中小企業の立場から、次の事項について重点的な政策の断行を強く求めるものである。

### 1つ **デフレを解消し内需拡大による景気対策を！**

わが国経済は、急激な円高や海外経済の減速などにより、足踏み状態から後退局面に入りつつあり、一刻の猶予も許されない厳しい状況に陥っている。景気の二番底は何が何でも回避しなければならない。このため、仕事や雇用の増大をもたらすよう、内需拡大による景気対策を迅速に実施し、デフレ解消に取り組むことが重要である。

特に中小企業・小規模企業の資金繰りを支援する融資条件の緩和、法人税の減税など、雇用を守り空洞化対策の拡充強化等を重点的に実施すること。

### 1つ **経営基盤の強化に資する早急な中小企業・小規模企業支援を！**

中小企業・小規模企業の経営環境は、急激な円高、デフレの進行などによる受注の大幅な減少、競争激化による低価格受注や値下げ競争により極めて厳しく、危機的状況にある。現下の状況乗り越え、生き残りをかけた経営革新や競争力強化を図るため、円高・金融・税財政対策をはじめ、下請取引適正化、経営改善普及、成長分野への参入支援等、中小企業・小規模企業の経営基盤強化に資する実効性ある支援を早急に実施すること。

### 1つ **商店街・中小商業活性化対策の拡充・強化を！**

商店街が我が国経済の活力の維持及び強化並びに国民生活の向上にとって重要な役割を果たしていることは申すまでもない。このため、公共性の高い街路灯、防犯カメラ等の商店街施設の整備及び維持管理並びに高齢者・子育て支援等のソフト事業への支援策を拡充・強化すること。さらに、小規模、任意団体である商店街に対する支援策を拡充すること。

### 1つ **新たな成長力を促進する税制支援の強化を！**

急激な円高に加えて、デフレの進行は、日本の中小企業の体力を確実に奪い、多くの雇用の喪失につながる恐れがある。国は、中小企業が成長促進の重要な担い手としての役割を果たせるよう、中小法人の軽減税率を引き下げ、法人税法上の中小法人の定義を資本金3億円以下とし、中小企業及び中小企業組合の経営基盤強化が図られるよう、中小企業等基盤強化税制の適用期限の延長など租税特別措置などの施策を維持・強化すること。

以上決議する。

平成22年12月6日

(社)神奈川県商工会議所連合会  
神奈川県商工会連合会  
神奈川県中小企業団体中央会  
(公社)商連かながわ  
神奈川県商店街振興組合連合会